

一般社団法人日本セーフティパドリング協会

# 2023 年度事業計画（案）

一般社団法人 日本セーフティパドリング協 理事会

2023 年 1 月 26 日

## 2023 年度ビジョン

### 2023 年メインスローガン

「責任ある信頼の協会へ JSPA は歩みます」

長引くコロナ禍、世界の紛争、世界経済の先行き不透明感などなど現代社会の閉塞感を私たちは責任と信頼をもって、自由と感動に変えていきます。

### 推進のための活動項目（ビジョン実現に向けた5つの約束）

#### ・責任ある会員増強

昨今インストラクターを名乗る方たちのツアーでも事故が多発しております。わが協会では、数多くの質の高いインストラクター、ガイドを育成し、その人材の豊かさと優れた指導法で、業界をリードしていきます。

#### ・安全活動の普及

地域毎に一般向けの安全普及に関するイベント、「パドルスポーツセーフティミーティング」を開催いたします。安全に関心を持てるパドラーを増やすことで事故を減らしていきます。

#### ・JSPA の認知度向上

わが協会の認知度を向上させることにより、パドルングインストラクター、ガイドの価値を向上させます。

#### ・協会運営の強化

会員や委員会からの積極的な意志を尊重し、会員の自発的参加を基本にします。

我々は海、川、内水面でのパドルング活動を種目の垣根を超え、これまで以上に長期的な視点に立って、多様性、環境保全に配慮した柔軟かつ大胆な活動を会員同士が同じ目的の実現をめざし力をあわせていきます。

#### ・感動と喜びを

パドルングを通じ、人々が豊かさと幸福を実感できる、持続可能な未来社会の実現に貢献します。

2023 年 1 月

一般社団法人 日本セーフティパドルング協会  
代表理事 山口 浩也

## 理事会・委員会事業

### 理事会

2023 年度こそは、コロナ禍で停滞していた官公庁等への渉外業務を推進したい。自治体が主導するアクティビティの資格制度が増えているので、情報を収集し、可能な部分から互角資格を整理し、会員の利益に資するようなシステム作りを行います。

○定期理事会 6 月、1 月

○三役会議 5 月、12 月

○渉外業務

海上保安庁、UMI 協議会、国交省舟艇室、北海道庁、沖縄カヤックガイド協会  
旅行会社本社、観光庁、スポーツ庁、消費者庁 他関連官庁、団体

○パドルスポーツセーフティミーティング開催

## 教育普及委員会

### ■構成員（変更の可能性あり）

担当理事：中村（一滴 Paddle & Mountain Guide） 委員長：阪井（アクロス瀬戸内カヌースクール） 委員：石川（UCDiパドリングスクール）、山口（コアアウトフィッターズ）  
平井（サンデープランニング）、中村（一滴 Paddle & Mountain Guide）  
松澤（支笏ガイドハウスかのあ）、安藤（PADDLERS）、山本啓太（Kiora paddle）

### ■活動予定

- ・検定会の開催と運営・ベーシック検定員資格取得/更新研修会（2月）
- ・ベーシック検定の知識課目問題の更新
- ・更新単位制度

### ■検定会開催予定

アドバンストインストラクター課程 3会場（群馬、北九州、北海道）  
ガイド課程 リバー（SUP：岐阜）、シー（SUP：宮城）

### ■会員研修会開催日程

未定

## 公認スクール委員会

### 【構成メンバー 3名】

委員長：本橋洋一（サニーコーストカヤックス・担当理事兼務）

委員：中野可菜（なかのカヤック）、楠項太（フラットフラット）

### 【継続申請審査業務改革】

2022年度計画していた継族申請書類の変更ができなかったため、今期はその変更を行いたい。

### 【正会員番号の運用】

正会員番号（提案中）を活用して協会内のデータベース化を進めていく。

### 【その他】

事務局との連携を高め、公認スクール委員会の業務を多角的に見直していく。

## 安全委員会

- SUP&カヤックフィッシングの各協議会の設置。事故に関する情報共有とともに資料を作成。
- 海保からの事故資料への返信と協会内での共有
- 海保から以外の事故&マナーに関する情報の収集と協会内での共有
- 協会内の事故報告の集計と共有
- 海上保安庁とのSUP・カヌー/カヤック・ミニボートに関する意見交換会への参加等の渉外活動 → 去年はSUPのみでカヤックに関する意見交換会は行われなかったため、こちらからも開催するよう呼びかける。

## 広報委員会

公認校スクール実績集計業務

JSPA データバンク構築

JSPA 情報発信（ブログ・SNS）

公認校スクール情報発信（ブログ SNS）

## 環境委員会

委員長 紺野祐樹（アースクエスト・担当理事兼務）

委員 野元尚已（かごしまカヤックス）

中村昭彦（一滴）※LNT マスターエデュケーター

### 【主な事業計画】

JSPA 主催の LNT トレーナーコース開催

環境保全ツアー認定事業運用

パドルスポーツが環境に与える影響を調査（調査軸と調査項目を決める予備調査）

## 事務局

事務局長 紺野祐樹

事務局員 石原夏樹（ほまれの里）

### 【主な事業計画】

会員管理の効率化を図る

事務局業務と理事業務の区分を考察する

事務局権限の明確化（随時）※作業指示受動ではなく、目的提示主動の組織を確立する。